つきがね

令和6年度　第3号
R6.6.4
山辺町立山辺小学校
校長　鈴木　義彦

山辺大好き　学校大好き　友だち大好き（自分大好きをベースに）

創立151周年記念式（5月15日）大運動会（5月25日）

◆　児童会主催のお話朝会で、１５１回目の学校の誕生日を祝いました。私からは、グラウンド南側になぜ校門があるのか、旧校舎の写真を紹介しながらお話させていただきました。次の周年事業は、１５５周年の年に行う予定です。

【創立記念日　児童代表あいさつ　６年　武田　琴乃　さん】

今日は、山辺小学校の１５１回目の誕生日、創立記念日です。去年はちょうど１５０周年の記念の年でした。明治という時代にできた私たちの山辺小は、とても長い歴史がある学校です。昔は体育館が二つあり、グラウンドにはすもうを取る土俵もあったそうです。校舎も木でできていました。

また、山辺小学校は、いくつかの小学校と統合してきた歴史があります。私が住んでいる大寺地区にあった大寺小学校とは、私たち６年生が入学した年から一緒になりました。その大寺小学校も以前、中地区にあった鳥海小学校と統合しています。だから今の山辺小学校は、三つの小学校が合わさってできています。果物の栽培が盛んな大寺地区、棚田が有名で自然豊かな中地区、それぞれの地区に歴史や文化があり、それぞれ違った良いところがあり、それらも全て山辺小学校の大切な一部になっています。そう考えると、長い歴史だけではなく、学区がとても広いという良さも山辺小学校は持っていると思います。

山辺小学校は、安達峰一郎博士をはじめ、これまでたくさん世の中で活躍した人を出しています。今年、私は６年生になり、全校生をリードしてさらに良い学校にしていきたいとがんばっています。山辺小学校に通うみんなに、学校生活を楽しんでほしいとも思っています。これまで卒業してきた先輩方も、いろいろな苦労をしながら、山辺小学校の最高学年として、力を発揮していたのだと思います。私たちもまだまだうまくいかないこともありますが、みんなで協力しながら１５１年目の山辺小学校を引っ張っていきたいです。

今日は、山辺小学校の１５１周年をここにいる全校生みんなでお祝いしたいと思います。山辺小学校創立１５１周年まことにおめでとうございます。

◆　創立記念大運動会は、たくさんの方にご覧いただきましたが、赤組が優勝、応援賞は同点で赤組白組両者獲得となりました。晴天の下、子どもたちは久方ぶりに声の限り応援したり、力の限り競技に取り組んだりすることができました。山辺中学校にまで歓声が聞こえたそうです。低学年の「ダンシングまり入れ」もかわいらしかったですね。保護者の綱引きも大いに盛り上がりました。会場が一体となった運動会の素晴らしさを実感することができました。

◆　運動会は、当日だけでなく実行委員を中心に準備活動にも一生懸命取り組みました。主な活動を写真で振り返ります。

①　５月１日、実行委員と応援団幹部が初顔合わせをしました。この日から、本格的に準備活動が始まりました。

②　応援看板の製作は、原画をプロジェクターで拡大投影し、写し取る現代的な手法を取り入れていました。

③　応援用ポンポンづくりは、スズランテープを巻き取ってふさふさにする、手間のかかる作業をがんばりました。

④　運動会だよりを複数回発行し、給食の時間に各学級を回って説明してくれました。

⑤　プログラムも手作りです。読みやすくわかりやすいプログラムを完成させました。

⑥⑦　５月１７日、結団式がありました。伝統の太鼓選びを行いました。「あがすけ太鼓」「ニュー太鼓」「伝統の太鼓」と音の響きが違います。赤白じゃんけんで選びました。

⑧⑨　準備運動・グラウンド整備係は、一つ一つの動きや号令がそろうよう練習を重ね、運動会練習が円滑にできるようラインを何度も引き直してくれました。

⑩⑪　東ホールに運動会掲示板と大型モニターコーナーを設置し、意欲付けを行いました。

⑫⑬　放送機器・アナウンス係、ミスなく出来て当たり前というプレッシャーを克服するため、納得できるまで何度となく練習を繰り返しました。